

# 2回戦

駒澤大学(関東第3代表)3-0浜松大学(東海第1代表)



この日ハットトリックを決めた赤嶺。頼れるエースストライカーとして更に成長した

7月7日 13:00 神戸総合運動公園ユニバ記念競技場

駒大 3 <sup>1-0</sup>/<sub>2-0</sub> 0 浜松大

| KOMAZAWA<br>(4-4-2) | HAMAMATSU<br>(4-4-2) |
|---------------------|----------------------|
| GK④太 洋一(4)          | GK②新田悟司(2)           |
| DF④小林 亮(4)          | DF⑥中井崇之(4)           |
| DF⑤鈴木祐輔(4)          | (70分⑦小田竜也(3))        |
| DF②桑原 靖(3)          | DF②⑩柴田慎吾(1)          |
| DF⑩筑城和人(2)          | DF⑨原 勇作(1)           |
| MF⑥中後雅喜(4)          | DF⑤祖父江純太(2)          |
| MF⑨小野里銀児(1)         | (55分⑩岩田卓也(3))        |
| (77分⑩関 光博(4))       | MF③土屋 真(3)           |
| MF⑩鈴木亮平(3)          | MF②新井裕二(4)           |
| MF⑧中嶋祐太(4)          | (60分⑧三原豊昭(4))        |
| (64分⑧東平大佑(1))       | MF⑧渡邊 俊(4)           |
| FW⑨赤嶺真吾(3)          | MF⑩大石哲也(3)           |
| F W⑩原 一樹(2)         | FW⑩萩田祐介(4)           |
| (84分⑩塚本泰史(1))       | FW⑩石館靖樹(2)           |
| [得点]                | [警告]                 |
| 11分: 赤嶺             | 39分: 萩田(C)           |
| 68分: 赤嶺             | 71分: 赤嶺              |
| 71分: 赤嶺             | 35分: 渡邊(C)           |
| [警告]                |                      |
| 1分: 鈴木祐(C)          |                      |
| 60分: 桑原(C)          |                      |
| [主審] 辺見康裕           |                      |
| [観衆] 約 300人         |                      |

結果だけを見れば完勝だったが試合後の選手たちには笑顔はなかった。試合は前半早々に動く。11分、小林亮のセンターリングを赤嶺がデフエンスを競り合いながらもボレーシュートで豪快に決め先制する。しかしその後はイーजीなミスが目立ち追加点を奪えずにいると前半終了間際には不意なフアルから相手にピンチを招いてしまう。

後半「しっかりとやることやろうと確認した」(中嶋) 駒大は浜松大を圧倒する。鈴木亮、中嶋が立て続けに決定機を作ると、68分東平のセンターリングを赤嶺がヘディングでゴール。赤嶺はその直後にもゴールを奪いハットトリック。エースとしての存在感を十分に発揮した。駒大は危なげなく準決勝に進出。

試合後、反省点ばかりを嘆く選手たちだったがそれは逆に頂点を見据えているからこそ。そのあくまで貪欲な姿、向上心がチームをもう一つのチームへと変貌させる。そうして成長しながら駒大は2連覇してきた。今年も一試合の真剣勝負が駒大を「戦う集団」へ変貌させる。(内田 浩嗣)

# 1回戦

駒澤大学(関東第3代表)3-1大阪体育大(関西第3代表)

# 1、2回戦ハイライト

7月6日 16:00 長居第2陸上競技場

駒大 3 <sup>1-0</sup>/<sub>2-1</sub> 1 大体大

| KOMAZAWA<br>(4-4-2) | OSAKATAIKU<br>(4-4-2) |
|---------------------|-----------------------|
| GK④太 洋一(4)          | GK①古田泰士(4)            |
| DF④小林 亮(4)          | DF②越智悠太(3)            |
| DF⑤鈴木祐輔(4)          | DF⑤前田和哉(4)            |
| DF③廣井友信(2)          | DF④御厨貴文(2)            |
| DF⑩筑城和人(2)          | DF⑨須藤慎一(3)            |
| MF⑨菊地光将(1)          | MF⑥梁 英二(4)            |
| MF⑩最上大輝(3)          | (62分⑦福井順平(3))         |
| (81分⑩鈴木亮平(3))       | MF⑦麦田和也(2)            |
| MF⑧中嶋祐太(4)          | MF⑥原田浩平(3)            |
| (61分⑧東平大佑(1))       | (70分⑩夏田英司(3))         |
| MF⑥中後雅喜(4)          | MF⑨山下秀充(1)            |
| FW⑨赤嶺真吾(3)          | (76分⑩松田圭右(2))         |
| FW⑩原 一樹(2)          | FW⑩森前 健(3)            |
|                     | FW⑨川越恭平(4)            |
| [得点]                | [得点]                  |
| 26分: 中嶋             | 2分: 森前                |
| 37分: 中嶋             |                       |
| 72分: 赤嶺             |                       |
| [警告]                | [警告]                  |
| 52分: 最上(C)          | 10分: 山下(C)            |
|                     | 13分: 梁(C)             |
|                     | 32分: 麦田(C)            |
| [主審] 長谷忠志           |                       |
| [観衆] 約 100人         |                       |

うだるような暑さのなか始まった総理大臣杯。史上初となる3連覇のかかる駒大。選手たちは「今まで優勝していることは忘れて、もう一回初心に戻って、チャレンジヤー精神で自分たちのサッカーをしよう」(鈴木祐)と気持ち新たに「大学3冠」をかけた戦いに臨んだ。

開始2分、その意気込みとは裏腹に大体大に失点を喫し、出鼻をくじかれる。しかし選手たちに焦りはなかった。「失点をきりかえていこう」と思った(中嶋) 駒大イレブンはそこから

徐々に試合の主導権を握り始める。そして26分、赤嶺からヘディングでパスを受けた中嶋が右足で押し込み同点に追いつく。さらに37分にはまたも中嶋が頭で押し込み、逆転に成功。スロースターターである駒大は後半の立ち上がりもなかなか思うような試合運びができない。そんな時間が続く中、DF陣が堅守で踏ん張りを見せる。その奮闘に應えるかのように72分、赤嶺の得点が生まれた。ダメ押し3点目を決めた駒大はそのまま逃げ切り、2回戦へと駒を進めた。(永峰 綾)



大体大の長身のエース森前と競り合う菊地(左)。攻撃の起点を封じた